

(組織等検討委員会報告) 町内会員・全戸配布版

平成29年度中村町内会・組織等検討委員会では、委員会議事内容を、中村町内会会員の皆様に、「中村町内会ホームページ」及び「各戸配布（第6回以降）」にて周知致しております。

平成29年度第10回町内会組織等検討委員会議事録

日時：平成29年12月10日（日）18：00～20：00 場所：中中村自治集会所

出席者：委員：小野原一夫、大貫幸男、松本貴広、岡村順司、栗原裕明、伊藤健吾、安達恒三、寺田武雄、佐佐木昌幸（書記）

町内会役員：松永勝次、宮崎亘、足立原宏司、桂川光明、引地秀人、磯川修

配布物：第9回中村町内会組織等検討委員会議事録

（以上順不同、敬称略）

議題：

1. はじめに

2. 前回の経緯

第9回議事録の表記の追加（1p）

「〇自治会で町内会への移行を希望する自治会があれば、独立してもいいという点も入れておいてほしい。」という発言を追加する。確認後、中村町内会ホームページに掲載し、全戸配布する。

3. 協議事項（委員会のまとめ）

前回、各委員で分担した項目ごとに、資料をもとに検討した。

（1）「新組織体系（案）のポイント」の検証の総括

①「各委員会」について

◎委員会ごとに、その役割とおよび現状と新組織体系における課題と対策について、整理した。

○祭り実行委員会（含 専門部「御輿連」）、○防災委員会

○広報委員会

○組織等検討委員会

○町内会役員選考委員会

○防犯活動推進委員会

②「関連団体組織」について

◎関連団体ごとに、その役割とおよび現状と新組織体系における課題と対策について、整理した。

○消防後援会

○交通安全協会

○南大沢警察防犯協会

○小田急延伸協議会

○青少年健全育成協議会

○宮世話人

○子供会

○小山長寿会

③「上部組織（団体）」について

◎それぞれの上部組織との関連について、現状と新組織体系における変更点について、整理した。

○一区連合町内会

○小山連合町内会

○市連合町内会

④「上中村自治会・中中村自治会・下中村自治会」（財政面）について

◎各自治会の財政面について、現状と新組織体系における変更点について、整理した。

○上中村自治会（305世帯）○中中村自治会（287世帯）○下中村自治会（194世帯）

(2) 町内会への報告等

◎これまでの委員会の検討等を踏まえ、委員長の報告素案をもとに、次のような骨子で、まとめることとした。

「新組織体系（案）のポイント」の検証の総括

①「各種委員会」について

○変更点……・役務が軽減され、スリム化が図られる。

●課題点……・各委員会が組織として、機能しきれていない点がある。

②「関連団体組織」について

○変更点……・会計（支出）の面で、大幅に余裕が出てくる。

●課題点……・各団体が人選面・予算面で、存立できていけるのか。

③「上部組織（団体）」について

○変更点……・役務の軽減化が図られ、支出が抑制される。

●課題点……・今までの連携交流が、希薄になる可能性が危惧される。

④「上中村自治会・中中村自治会・下中村自治会」について

○変更点……・町内会・自治会役員選出が一本化される。（スリム化）

●課題点……・町内会長の順番が早まり、人選難になる恐れがある。

⑤「組織をスリム化すること」について

○選出役員の省力化が図れる。

→●課題点・役務の円滑な継続が可能なのか

○役務の軽減化を図り、より顔の見えるコミュニティーが図れる。

→●課題点・役員OBなどの協力の継続化は、図れるのか。

○若い世代でも参画できる役務体制にできる。

→●課題点・将来を考えると、現役世代の町内会長職は困難ではないか。

○会費を削減する。

→●課題点・会計面で、将来を見据えて考えた場合に妥当なことなのか。

⑥本委員会の検討を踏まえて

○「自治会活動の独自性」の尊重

・各自治会の特性（持ち味）を最大限に生かした組織体制に工夫を凝らす。

○町内会活動から自治会活動への事業移管

・町内会活動の事業であった取り組みを、吟味して自治会活動に移管する。

○自治会活動事業への予算措置

・上記（2）に伴い、町内会予算から自治会予算への措置対応をする。

(3) 各委員から

◎最後に、各委員より10回以上に及び本委員会を終えて、感想等を頂いた。

(4) 今後の日程

◎12月16日（土）15：00～ 町内会五役会（町内会長への委員会報告）

以上